

きたやま
北山C遺跡（第4次） No.2

所在地：桑名市大字志知 地内
位置情報URL：[北山C遺跡第4次発掘調査現場](#)
調査原因：新名神高速道路（四日市JCT～亀山西JCT）建設事業
調査期間：平成25年9月9日～平成26年1月（予定）
調査面積：4,000㎡（予定）



この場所は、調査に入る前は、木や竹が生い茂る林でした。表面の土を30cmほど機械で取り除いても、その下には根っこがたくさん残っています。道具が根っこに引っかかって、遺構検出にはとても時間がかかります。

また、周溝の中に居座っていた切り株は、機械で掘るのをあきらめたほど大きなものですが、たくさんの根を1本ずつ根気よく切り離して、ようやく取り除くことができました。

根っこの隙間には須恵器が挟まっていた、この古墳が5世紀に造られたことがわかりました。

地道な調査が続きます。



ここに切り株がありました。

問い合わせ先

〒512-8064 三重県四日市市伊坂町126-1
三重県埋蔵文化財センター
調査研究3課四日市整理所
電話番号：059-363-3195
ファックス：059-363-3196
e-mail：maibun@pref.mie.jp